



伊江村広報

2026年 令和8年

5

May

No.558



編集 / 伊江村役場企画課
TEL.0980-49-5812

伊江村広報誌



人口表は表紙うらへ
移動しました。

ハッピー

Topic!
特集
P7

第33回 伊江島一周マラソン大会

2連覇!

7連覇!

P7 第33回伊江島一周マラソン大会

P8 「アメリカで沖縄の未来を考える」
(TOFU)プログラム参加報告

P12 子ども・子育て支援金制度が開始します

連覇達成
おめでとうチュン!



伊江島イメージキャラクター
タッチゅん



令和8年度

施政方針 (後半)



(4) 住民福祉の向上と保険

制度について

住民福祉の向上は、すべての施策の土台であります。互いに支え合い、つながりを大切に、高齢者の生きがいと健康、子どもの育ちと家庭の安心、障がい者の社会参加支援、そして、生活に不安を抱えている方へ寄り添うことを基本理念に次のことに取り組んでまいります。

障がい者生活支援(商品券)として対象者へ順次配布し、生活を支えます。

子育て支援では、子育て支援金の支給をはじめ、新たに保育所園児への給本支給、意思疎通の円滑化を図るため保育所・幼稚園園児を対象に言語聴覚士による定期的な相談・発達支援を行い親子のサポートをします。また、令和8年度中に妊娠期から子育てまでを支援する「子ども家庭センターの設置」を目指します。

少子化は進む一方で、その対策も重要ではありませんが、まずは保育士の安定的な確保と人材育成による安全・安心な保育運営と保育体制づくりに取り組み、関係機関と連携を図り「子育てしやすい村づくり」に努めてまいります。障がい福祉では、障がい者

及び障がい児の日常生活や学校・社会生活を支援し、誰もが自分らしく、安心して暮らせる地域社会の実現に向け取り組んでまいります。補装具費や車両航送料の助成、医療的ケア児への切れ目のない支援を実施します。

引き続き、村身体障がい者協会や就労支援事業所と連携を図り、地域社会への参加及び自立と主体性を発揮できる環境づくりに努めます。

戦跡等に関する取り組みでは、村内の戦跡保存に向けた環境整備を継続します。また、伊江村民収容地跡記念碑を建立している渡嘉敷村、座間味村(慶留間区)、名護市(久志区)と、戦後平和の発祥地として平和交流を図る静岡県磐田市との交流を深めてまいります。旧日本軍前田部隊塚については、試掘調査の実



収容地跡記念碑

施に向けて沖縄県に要請してまいります。

国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計においては、令和8年4月より、子ども子育て支援金制度が創設されます。それに伴い、従来国保税・保険料とあわせて、「子ども子育て支援金分」が新たに賦課・徴収されること

となります。全世代から負担していただいた支援金分は、国へ納付され、将来を担う子どもたちや子育て世代を支援するさまざまな施策の財源となります。

国民健康保険制度においては、社会保険適用拡大や、後期高齢者医療保険への加入移行による、被保険者数の減少に併せ、物価高騰の影響による所得水準の低迷により、保険料収が減少傾向にあります。一方で後期高齢者医療保険制度においては、被保険者数の増加により保険料収入が増額となり、予算規模が年次的に拡大しております。社会情勢の影響や、めまぐるしく変化する保険制度を的確に把握し、国保・後期特別会計については、慎重な財政運営に努めてまいります。

2040年には、団塊ジュニ

ア世代が65歳以上となつて高齢者人口がピークを迎える一方、高齢者を支える世代は、減少傾向にあります。介護人材確保対策の継続実施や、高齢者見守りシステム機器購入費助成事業を新設し、高齢者世帯を離れた家族が安心して見守ることができるとの支援を行います。

(5) 医療の確保と保健の充実について

村民が安全・安心に健康で暮らし続けていくためには、村立診療所の安定的かつ持続的な運営が求められます。診療所特別会計は、価格高騰による医薬材料費の負担増やコロナ加算が廃止されて以降、診療報酬が減少している状況となっており、一般会計から9千800万円を繰入する厳しい財政状況となつています。このような中においても、常勤医師の2名体制と定期的な代診医師の派遣による診療体制で、365日昼夜を問わない患者への対応及び透析センターの適正な運営など、地域の実情に応じた医療が提供できるよう努めてまいります。保健事業では、妊産婦や特定の疾患の患者を対象と

した離島患者等通院費助成事業を行います。予防事業では、インフルエンザ予防接種や新型コロナウイルスワクチン接種、高齢者带状疱疹予防接種などの定期接種への助成により感染症等の対策を講じてまいります。子育て支援・少子化対策では、「子ども医療費助成事業」による0歳から18歳(高校卒業まで)の現物給付による医療費無償化や「妊婦のための支援給付事業」、「不妊治療費等助成事業」などの助成制度により引き続き支援をしてまいります。母子保健事業では、妊娠・出産包括支援事業の産前産後サポートや産後ケア、オンライン相談などにより、安心して「妊娠・出産・育児」ができるよう切れ目のない支援を行つてまいります。健康づくり事業では、特に働き盛り世代の生活習慣病予防を重点対策として、健康診査の受診率向上への取り組みを強化し、特定保健指導や栄養相談の充実を図ります。「健康で活力のある村づくり」に向けて、地域や団体と連携した健康づくりの活動を展開して、自分の健康に関心を持ち、実践の輪が広がるよう取り組んでまいります。

(6) 自然保護と生活環境整備について

自然保護と生活環境の整備 自然豊かな伊江島の生活環境を守り育てるため、官民一体の取組を一層強化します。村民、事業者、行政及び関係団体が緊密に連携し、環境保全への高い意識を共有しながら、住みよい島の環境づくりを進めてまいります。不法投棄対策については、巡回パトロールの継続・強化に加え、警察および関係団体との協力体制をさらに強化し、監視活動と未然防止の取組を着実に進めます。

海岸漂着物対策については、継続的な回収作業を実施し、良好な海岸景観の保全に努めます。あわせて、児童生徒に対する環境学習の機会を設け、持続可能な自然環境の維持保全や環境美化への意識啓発を進めてまいります。E&Cセンターの運営に関しては、定期的なメンテナンスや修繕を計画的に実施し、ごみの減量化・再資源化を合理的かつ効率的に推進します。各処分場の延命化を図りつつ、将来を見据えた整備を進め、基幹設備の大規模改修も視野に入れて、安定的で持続

的な稼働体制の確立に努めてまいります。

村の次世代を見据えた挑戦として、琉球大学及び一般社団法人e-Donuts研究会との三者間で「地域課題解決型の冷熱利活用モデル創出に関する覚書」を締結いたしました。

これは、「離島における新たなクリーンエネルギー対策」の先駆けとなる取り組みです。LNG(液化天然ガス)の気化の際に生じる「冷熱エネルギー」という未利用資源を有効活用し、産学官の連携のもと、「次世代に繋ぐ新たなクリーンエネルギーの構築」を推進してまいります。

ハブ対策事業については、沖縄振興特別対策推進交付金を継続活用しながら、重点的な清掃、捕獲器の設置、看板による注意喚起を通じて安全対策および咬傷防止対策を強化し、村民や観光客等の安全・安心な環境整備に努めます。

村立聖苑については、令和7年度に実施した聖苑施設機能強化整備事業の実施設計に基づき、令和8年度は経年劣化が進行している空調システムの更新を行います。

(7) 道路・住宅等の住環境整備について

道路は、村民の日常生活を支える基本的な社会基盤です。安全で利便性の高い住環境の実現に向け、村民ニーズと現状を丁寧把握し、「安全性」「緊急性」「費用対効果」等の観点から優先順位を明確にしたうえで、計画的に整備を進めます。

令和8年度は、新たに沖縄振興公共投資交付金を活用し、西江上集落道24号道路整備事業に着手するとともに、沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業を活用し、川平農道線道路整備事業を継続します。

さらに、各区からの要請に基づき村道・農道の維持・補修を引き続き実施します。また、伊江村自転車活用推進計画の策定を継続し、今後の自転車活用に関する基本方針と目標を定め、安全で安心できる快適な道路環境の整備に取り組んでまいります。

住宅施策については、令和7年度に改訂した伊江村公営住宅等長寿命化計画に基づき、村営住宅の長寿命化、改修、建て替えを計画的に推進します。併せて、住宅リフォーム

ム支援事業を引き続き実施し、村民の良好な住環境の確保と地域の活性化につなげてまいります。

（8）移住・定住施策の推進

について

伊江村の地域づくりに貢献する若い家族世帯のU・Iターン者の移住・定住を促進するため、SNSを活用した情報発信や、オンラインでの移住相談など、特に子育て世代を対象とした移住支援を強化してまいります。現在実施している移住体験プログラム、移住定住促進住宅の提供や、国や県からの移住支援金、そして村独自の移住定住応援給付金制度を引き続き実施し、移住者が地域で活躍できる環境を整え、持続可能で活力ある地域づくりを進めてまいります。

また、産業や地域活動の担い手となる人材の受け入れに向け、特定専門職向けの定住促進住宅の整備を進めることに加え、空き家対策アドバイザーと連携して、移住定住促進住宅の次なる拠点となる住宅確保も検討して、移住者の定住を支援してまいります。

（9）防災行政について

令和7年も大規模な火災や最大震度6強をはじめとする地震が全国各地で発生し、近年は自然災害の頻発化・激甚化が特に顕著となっております。村においても、村民の生命・財産を守る観点から平時からの防災意識の向上を図るべく、「地震・津波避難訓練」「火災避難訓練」を計画的に実施してまいります。

また、本村は非常備消防であることから、村消防団員は、救急対応、火災や救助など様々な知識と的確な技術が求められるため、沖縄県消防学校の各研修への積極的な受講と近隣消防団との合同訓練を企画し、消火力の強化・充実を図ります。

（10）公営企業等の充実

について

船舶運航事業につきましても、伊江村と本島を結ぶ重要な交通手段として、村民の日常生活を支えるとともに、物流や観光など地域経済を支える重要な基幹事業であります。

令和7年度は、4月に開催される伊江島一周マラソンや伊江島ゆり祭りなどの恒例行

事を契機に、人の往来が活発化し、旅客及び車両航送につきましても年々増加している傾向にあります。

しかしながら、人件費や燃料費、ドック費等の高騰も相まって、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。令和8年度におきましても、引き続き国・県の支援を受けながらの運営が見込まれることから、より一層の経費節減に取り組む必要があると考えております。

今後も引き続き「離島住民等交通コスト負担軽減事業」、「伊江村自動車航送コスト負担軽減事業」、「伊江村郷友会船賃割引事業」を有効に活用し、利用促進を図ってまいります。あわせて、令和7年度に実施したフェリー事前予約システム基礎調査事業の結果を踏まえ、令和8年度は導入に向けた具体的な検討及び準備を進め、観光客等が利用しやすい環境の整備を図るとともに、乗船客の増加につなげてまいります。

また、本部港立体駐車場につきましても、観光シーズンや大型連休等の期間において、駐車スペースが恒常的に不足している状況にあります。この

ため、沖縄県と協議を進めながら、令和8年度に北部振興事業を活用した整備工事を進め、新たな立体駐車場の建設に向けて取り組んでまいります。

水道事業は、安全・安心な水を将来にわたって安定的に供給するという役割を担っており、村民生活に欠くことのできない重要な基盤事業でございます。

昨今の資材費及び人件費の高騰により、事業運営は厳



令和5年度～7年度の3か年計画で設備。完成した城山浄水場の外観。

しい状況が続いております。加えて、水道施設の老朽化が進行しており、計画的かつ早急な更新が求められております。

こうした中で、令和7年度においては、防衛省の民生安定事業を活用して整備を進めてまいりました城山浄水場の

浄水施設整備事業が完了し10月から供用を開始しております。これにより、これまで以上に安全で良質な水の安定供給が可能となっております。

また、令和8年度には海底送水ポンプ場の改修に併せ、津波等の被害を受けにくい内陸部へ移設し整備工事を実施する予定としております。

城山浄水場で整備を予定している配水施設につきまして、今後、県営治山事業の進捗状況を確認しながら、令和9年度以降に整備を行う計画としております。

さらに、村内の管路については、年次的な改修及び耐震化を計画的に実施し、安全・安心で良質な水を将来にわたり安定的に供給できる体制の確保に努めてまいります。



城山浄水場の内部

(11) デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進について

近年、社会経済活動、国民生活における「デジタル」の普及・深化は急速に拡大しており、人口減少・少子高齢化、グローバル化の進展など、行政は地域課題にデジタルで様々な分野の課題解決を図ることが求められております。

国が令和8年度より完全施行を目指す「情報システムの標準化・共通化」については、本村では、令和8年度中に導入するとともに、各種行政手続きの申請対象を段階的に広げ、いつでも申請できる「行政手続きのオンライン化」の環境を整え、窓口・郵送・オンラインの選択肢を確保します。

そして、高齢者をはじめ、誰もが安心してデジタルの利便性を実感できるように、分かりやすい講習会や相談体制を充実させ「誰一人取り残さない」デジタル社会を築くためデジタルデバイトの解消にも努めてまいります。

本村の様々な課題に対し、デジタル技術を活用して村民のニーズや新しい日常の構築を確実に進めるためDX推進班を設置し、専門的なデジタル

技術を持つ人材を活用し、村内のDX推進、職員研修、業務改善を支援します。

今後も伊江村DX推進計画を軸とした「住民サービスの向上」「業務の効率化」「安心なデジタル社会」実現に向け生成AIの活用等にも取り組んでまいります。

(12) 基地行政について

伊江島補助飛行場滑走路改修工事が昨年の12月に完了し、パラシュート降下訓練や物資投下訓練の再開に伴い、米軍機の騒音などによる近隣住民の精神的負担が増加することが懸念されます。村としては住民の負担軽減と、常態化している夜間の飛行訓練を夜8時までとすること、進入経路等の遵守及び住宅地上空の飛行を行わないよう米軍に対して、実効性のある再発防止等の実施を沖縄県、沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会とともに引き続き強く求めてまいります。

昨年1月に発生した海上への米軍物資投下事故についても、これまで再三再四、再発防止を強く要請してきたにもかかわらず、事故が繰り返されており米軍の安全対策等に

ついて疑問を抱かざるを得ません。天候不良時のパラシュート降下訓練・物資投下訓練の中止についても、引き続き米軍に強く求めてまいります。

真謝区・西崎区住環境負担軽減事業については、引き続き真謝区・西崎区の推進委員の皆さんと連携を図りつつ、優先順位にそって事業執行に努めます。

今後とも基地の安全な運用の徹底と基地から派生する事件・事故が発生しないよう米軍及び関係機関に機会あるごとに強く申し入れてまいります。

4 県営事業について

国営、県営及び団体営で整備された農業用水利施設の効率的な運用を図るとともに、事業効果による恩恵を早期に発現出来るよう、末端整備について、国・県に伊江土地改良区とともに引き続き要請を行ってまいります。

気象災害から農作物、農地及び農業施設への被害を軽減するため、今後とも県と連携を図り、県営農地保全整備事業等による新規地区の早期採択の要請を行ってまいります。

県営治山事業では、令和6年度に伊江村城山浄水場に隣接する城山の山腹斜面から土砂崩落が確認されたことから、県営緊急予防治山事業による土砂落石対策事業を実施します。また、北海岸を中心とした新規植栽事業により、防風林等の整備が図られるよう積極的に要請を行ってまいります。

伊江港においては、台風時でも避難係留が可能な西側港内整備を国・県に強く要望してまいります。

令和8年度の県の事業は次のとおりであります。

| | | | |
|-----|------------|----|---------------------------------|
| 県 営 | 県営かんがい排水事業 | 継続 | 伊江東部地区、真謝・真西地区・ミースイ唐小堀地区、伊江西部地区 |
| | 県営農地整備事業 | 継続 | ミナト・ヨサン原地区(区画整理) |
| | 県営緊急予防治山事業 | 新規 | 東江上地区 |

5 予算概要について

国や県の動向を踏まえ、

第5次伊江村総合計画並びに第5次伊江村行政改革大綱に照らし、各課の横断的な政策的展開、事業相互の関連性、実施方法等の整合性を図りながら、編成した本村の令和8年度一般会計当初予算は、令和7年度比4億1千300万円増の75億1千700万円となりました。

歳入を性質別に上位から構成比を見てみますと地方交付税が最も高く35・9%、続いて国庫支出金が20・7%、県支出金が15・1%、となっており、依然として自主財源は21・3%と乏しく、地方交付税を始めとした依存財源が78・7%という歳入構造になっております。

次に歳出を性質別に見ますと、人件費、扶助費や公債費といった義務的経費が31・7%、普通建設事業費等の投資的経費が29・0%、物件費や補助費等その他の経費が39・3%という歳出構造となっております。

令和8年度においても依然として厳しい財政状況の中、第5次伊江村行政改革大綱にかかげる基本理念「質の高い行政サービスの提供と次世

会計別予算額調書(案)

(千円)

| 会計別 | 本年度予算額 | | 前年度 予算額 | 増減 | 伸び率 (%) |
|-------------|------------|------------|------------|---------|------------|
| | 予算額 | 一般会計 繰出 | | | |
| 一般会計 | 7,517,000 | | 7,104,000 | 413,000 | 5.81 |
| 診療所会計 | 386,000 | 98,000 | 396,000 | ▲10,000 | ▲2.53 |
| 普通会計合計① | 7,903,000 | 98,000 | 7,500,000 | 403,000 | 5.37 |
| 国民健康保険特別会計 | 973,100 | 94,109 | 996,700 | ▲23,600 | ▲2.37 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 84,700 | 22,093 | 79,000 | 5,700 | 7.22 |
| 水道事業会計 | 213,214 | 5,500 | 210,136 | 3,078 | 1.46 |
| 船舶運航事業会計 | 939,570 | 23,752 | 902,876 | 36,694 | 4.06 |
| 公営事業会計② | 2,210,584 | 145,454 | 2,188,712 | 21,872 | 1.00 |
| 合計(①+②) | 10,113,584 | 243,454 | 9,688,712 | 424,872 | 4.39 |

代につながる行政改革」を弛みなく推進しながら、将来を見据えた盤石な財政基盤を構築し、持続可能な財政運営に取り組んでまいります。

また、特別会計を含めた6会計の合計は101億1千358万4千円で令和7年度比4億2千487万2千円

6 終わりに

(4・39%)の増額となりました。内訳は会計別予算額調書(案)のとおりであります。

鳥取城北高校の島袋心海さんが全国女子相撲にて優勝。全国わんぱく女子相撲大会で西小学校4年の新保礼乃颯さんが3位、全国わんぱく相撲大会で西小学校5年の玉城大鐘さんがベスト8に輝いております。

また自転車競技では西江前区出身で沖繩工業高校の長嶺六三志さんが全国3位入賞、伊江中3年生の新城百恵さんはアマチュアゴルフ選手権大会で2位に輝き、第39回ダイキオンオーキッドレディースゴルフトーナメント本戦出場を果たしております。

文化面では、第71回全国少年新春書道展(明治神宮展)におきまして、西小学校6年東江結愛さんが2年連続の特別賞に選ばれました。

また、しまくとぅばの普及等に長年にわたり貢献したとして、伊江村の名誉村民である生塩睦子氏が「沖繩県しまくとぅば普及功労者表彰」を受賞いたしました。

農業分野においては、「おきなわ花と食フェスティバル2026」花き・野菜品評会において、永山寛久氏(東江前区)が「花き部門」で金賞及び特別賞として「沖繩県知

事賞」を受賞されたほか、本村から合計18名が各賞を受賞されました。物価高騰等の影響により厳しい経営状況を強いられている中、本村から数多くの農家が受賞されたことは、日頃の生産者皆様の徹底した栽培管理技術の賜物であり、今後とも本村園芸振興の発展に資するものと期待しております。

また、村外の村出身者においても、沖繩尚学高等学校の夏の甲子園優勝には県民が大いに喜びに沸きました。メンバーには村関係者が3名選出され、その活躍には目を見張るものがありました。また社会人野球の沖繩電力から小濱佑斗選手が、読売ジャイアンツに入団しました。来シーズンからの活躍を期待するものであります。

村民の皆様が目覚ましい活躍を遂げられたことは、島全体に勇気と活力を与えてくれました。この御活躍は、村民皆様の日々のご努力、研鑽、精進と学校をはじめ各団体・地域の協力支援の賜物であり、改めて心から深く敬意を表するものです。

さて、離島で小規模の自治体においては地域住民に最も

身近な末端行政として、村政各般にわたり着実に進展を遂げていくには、限られた行政資源により効果的・戦略的に実行することが求められます。現下の厳しい社会情勢を乗り越え安定した村財政を築いていくには、村民・団体・行政の密接な連携と強固な信頼関係のもと、協働による村づくりが極めて重要であると考えます。

事業の選択と予算の集中による行財政改革に努めるとともに、村三役をはじめ、全職員一体となり、「自然豊かな環境で誇りを持つて、みんなが協働し活気あふれる村」を目指し、創意工夫を重ね、村民の皆様のご期待に応えてまいります。

結びに村民皆様の健康と活躍を祈念申し上げますとともに、今後の村政運営に議員各位、関係団体並びに村民、事業者関係各位のご理解とご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年3月9日
伊江村長 名城 政英



スターターの
名城村長

令和歌謡曲グループ
『チャカランド』

第33回

司会者の『イー』ポーズ

伊江島一周マラソン大会

過去最高の2,523名が伊江島を駆け抜ける!



4月11日(土)、ミースイ公園を発着点に「第33回伊江島一周マラソン大会」が開催されました。3km・5km・10km・21.0975km(ハーフ)の部に、今年も県内外から過去最高となる2,855名の申込がありました。

大会当日は、出走者数2,523名、完走者数2,339名(完走率93%)と、多くの方が最後まで走り切る素晴らしい大会となりました。沿道では、地域の皆さんの温かい声援やご協力があり、参加者の大きな力になっていました。

ハーフマラソンの部では、招待選手が力走し、男子は岩佐快斗さんが2連覇、女子は安里真梨子さんが7連覇を達成しました。

大会後の後夜祭も大盛況となり、『カチャスイエジマ』のキッズダンスや『チャカランド』による音楽ステージ、お楽しみ抽選会では、旅行券や宿泊券、特産品、伊江島牛などたくさんの景品で盛り上がりました。恒例の知念こずえさんライブのカチャーシーでは、会場が一体となり、最後まで笑顔あふれる時間となりました。

共催企業・団体や特別協賛企業をはじめ、大会運営に携わっていただきましたすべての皆さまへ、心より感謝申し上げます。

今後とも伊江島一周マラソン大会へのご理解とご協力をお願いいたします。



笑顔でスタート



沖縄銀行のみなさん



7連覇を果たした安里真梨子さん



沖縄看護学校ボランティアの皆さま



～ステージのマラソンマンとマラソンポーズ～



2連覇を達成した岩佐快斗さん



『CACHAS IEJIMA』キッズダンスの様子



後夜祭で盛り上がっている様子



抽選会で伊江島牛をゲット!!



みんなでカチャーシー♪

令和7年度 外務省事業

「アメリカで沖縄の未来を考える」 (TOFU) プログラム 参加報告

那覇国際高校2年生の金城樹里さん（伊江中77期生）が、令和8年3月に行われた外務省が推進する「アメリカで沖縄の未来を考える」(TOFU) プログラムに参加したレポートを紹介します。

『私はこのTOFUプログラム（アメリカで沖縄の未来を考える）に参加し、多くの学び、驚きを感じました。東京、ワシントンDC、ニューヨークの三ヶ所で色々な場所を訪れました。中でも私はニューヨークにある国際連合本部への訪問が印象に残っています。今までに使われた軍事費用の多さや、それに対する軍縮費用の少なさ、私と同年代の銃を持った紛争地域の男子の写真などたくさんの現実への驚きがありました。また、国連にある機関の役割や実際に国連総会、安保理が行われている場所で説明を受け、大きな学びになりました。



沖縄からの派遣団

5日目のニューヨーク市内観光では自由の女神、セントラルパーク、タイムズスクエアを観光し、お土産や写真を撮る時間がありとても楽しかったです。

今回このTOFUプログラムに参加し、普通に生活をしていると会えないような人々と意見交換ができ、日米同盟、地位協定、基地問題、世界平和など多くのことについて考え、知ることができました。またこのプログラムは沖縄県の高校生、大学生、インターナショナルスクールなど様々な人々が参加し異なる意見などを聞くことができ、刺激を受けました。

このような素晴らしい機会をいただきありがとうございました。この経験を活かしこれからの学びに繋げていきたいと思えます。とても良いプログラムなのでぜひ参加してほしいです。学生の皆さんチャレンジしてください』



金城君 右側

※「アメリカで沖縄の未来を考える」プログラムは、外務省が推進する事業で、沖縄の将来を担う高校生・大学生を米国に派遣し、関係者との意見交換や各種視察等を通じ、語学としての英語力向上を図るとともに、英語を用いて様々な分野について学ぶ教育機会を提供することを目的としています。



比嘉悟教育長へ報告



8020 達成! おめでとうございます

伊江村では、歯の健康づくりの一環として、80歳を超える方で自分の歯を20本以上保つ方を対象に表彰を行っています。

令和8年4月に行われた老人クラブ連合会総会において、8020を達成した古堅エミ子さん、長嶺美保子さん、藏下登代さん、金城信雄さんに表彰状を授与しました。

お口の健康を守ることは、全身の健康を保つとともに楽しく充実した食事や会話を楽しむなど、豊かな人生を送るための基本となります。受賞された皆さん、おめでとうございます。



中央:長嶺美保子さん 右側:藏下登代さん

アーニー・パイル慰霊祭



先の沖縄戦により伊江島で戦死した米国の従軍記者であるアーニー・パイル氏の慰霊祭が4月18日(土)、アーニー・パイル記念碑の前で行われました。戦後81年が経過した今回の慰霊祭には、アメリカの退役軍人会や海兵隊、伊江村の関係者などおよそ50人が参列しました。慰霊祭では、ジャーナリストとして職務を全うした功績が紹介され、名城政英村長や内間広樹副議長、退役軍人ら関係者が記念碑に献花して追悼し黙祷をささげました。

アーニー・パイル氏は従軍記者として戦線を渡り歩き、兵士の視点から戦争を情緒的に書き「ピューリッツァー賞」も受賞したが、1945年4月16日に伊江島に上陸し、18日の取材中に日本軍の銃弾を受け、伊江島で生涯を終えました。慰霊祭は、彼が亡くなった4月18日に近い土日に毎年行われています。

芳魂之塔 平和祈願祭

芳魂之塔平和祈願祭が4月21日に執り行われ、遺族ら約170名が参列し、午後1時のフェリーの汽笛とともに戦没者に黙祷を掲げました。名城村長は「平和の尊さを大切にする思いを次世代や未来に引き継ぎ、平和で豊かな村づくりの実現にむけて不断の努力を続けてまいります」と平和希求の言葉を述べられました。

また、玉城デニー沖縄県知事も追悼の思いを述べられました。その後、焼香が行われ参列者は悲慘な過去を繰り返さないよう平和への祈りを捧げました。



伊江島灯台殉職者慰霊式

犠牲者の御霊を追悼する慰霊式が4月21日に米軍演習地内の伊江島灯台で行われました。第十一管区海上保安本部の木川嘉将本部長は「灯台を守り殉職された職員とそこそご家族の貴い意思をしっかり引き継ぎ、職員一丸となって、安全安心の確保のため、これからも一層職務に精励します」と誓いを述べました。

当時、伊江島灯台は八角型鉄造で約30メートルもあり、日本一の高さを誇る(東洋一の灯台)と称されました。そこに隣接する官舎が空爆により破壊され、職員3人とその家族5人が犠牲となりました。慰霊式は、毎年芳魂之塔平和祈願祭の後に執り行われています。



村内保有率 81%!! マイナンバーカード つくってみませんか?



マイナンバーカードは
無料で
申請ができ、さらに
こんな**メリット**が
あります♪

Point 1

顔写真付きの
本人確認書類に
なる



Point 2

マイナンバーを証明する
書類として使える
(将来の奨学金の申請・アルバイトを
する時・就職時などに必要)

Point 3

健康保険証として
利用できる



Point 4

オンラインで
確定申告も
できる



Point 5

オンラインで
パスポートの申請もできる



Point 6

運転免許証と
一体化にできる
(希望者のみ)



申請に必要なもの

申請者ご本人の本人確認書類をご持参ください。
(申請者がお子様の場合は保護者の身分証明書もご持参ください。)

Aの書類を1点 または、Bの書類を2点 ご持参ください。

A

1点でよい書類

- ・マイナンバーカード
- ・運転免許証
- ・パスポート

または

B

2点必要な書類

- ・フェリーカード
- ・資格確認証
- ・こども医療費受給資格者証

申請窓口

住民課

マイナンバーカード担当窓口

お問い合わせ先

☎49-2002

「QRコード付き交付申請書」を使用したマイナンバーカードの申請方法

以下のいずれかの方法で申請してください。

スマートフォンで申請

半分以上の人が
スマートフォンやパソコンからの
申請なんだって!

必要なもの



オンライン申請用
QRコード



スマートフォン



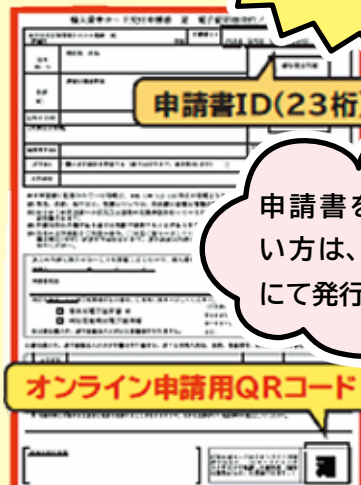
顔写真データ



..... 申請方法

- ① スマホで顔写真を撮影
- ② スマホで交付申請書の **オンライン申請用QRコード** を読み取る
- ③ 表示された申請用WEBサイトで利用者規約同意後、メールアドレス等を登録
- ④ メールアドレスに申請者専用WEBサイトのURLが届いたら、
顔写真を登録、必要事項を入力して申請完了

QRコード付き
交付申請書



カードの到着も早い
スマートフォンからの
申請もおすすめ♪

申請書をお持ちでな
い方は、**役場住民課**
にて発行できます!

不発弾処理作業を行います

当日は規制範囲内には立入できません



■実施日 … 令和8年5月28日(木)※雨天決行

■避難指示 … 午前7時30分～処理作業完了まで

■交通規制 … 午前7時～処理作業完了まで

■処理作業が完了次第、防災行政無線でお知らせします。

※不発弾爆破処理に伴い、周辺では爆発音や振動が発生する場合があります。

※周辺住民や畑耕作者、皆様のご理解とご協力を宜しくお願いします。

お問い合わせ先 伊江村役場 総務課 TEL:49-2001

令和8年度より子ども・子育て支援金制度が始まります

子ども・子育て支援金とは、児童手当の拡充などで少子化対策の財源として徴収されるお金で、令和8年度から開始され、みなさんが加入する医療保険（健康保険、国民健康保険、後期高齢者医療保険など）の保険料（税）と合わせてご負担いただくことになります。

※国民健康保険税 は次のようになります。▼

医療保険分 後期高齢者支援金分 介護納付金分(40歳以上65歳未満) **+** 子ども・子育て支援金分

※後期高齢者保険料 は次のようになります。▶ **医療保険分** **+** 子ども・子育て支援金分

Q 支払い時期はいつからなの? A 7月からお支払いいただく国民健康保険税から子ども子育て支援金分が含まれます。

Q なぜ独身や高齢者も支払うの? A こどもたちは成長し、やがて社会保障制度の担い手となることから、こどもの育ちを支える支援金制度は全ての方にメリットがあるため、独身の方や高齢者の方など全ての世代に加え、企業も含めた社会全体で支える仕組みとしています。

※会社員の方はお勤めの事業所へお問い合わせ下さい。

こどもまんなか
こども家庭庁

こども家庭庁ホームページ

子ども・子育て支援金
制度について



こども家庭庁公式 note

最近話題の「子ども・子育て
支援金制度」について



固定資産をお持ちのみなさまへ

5月は固定資産税の納付月です。

《納付場所》 ●伊江村役場 ●農協 ●漁協
●郵便局 ●コンビニ(ファミリーマート)

《納付期限》 令和8年6月1日(月)

《口座再振替日》 令和8年6月1日(月) ※前日までに残高確認をお願いします。

詳しいお問い合わせ先は 住民課 税務係 49-2316



住民課からのお知らせ

村税の納付方法を口座振替にしませんか?

<登録できる金融機関>

●農協 ●漁協 ●ゆうちょ

<お手続きに必要なもの>

●通帳 ●口座登録している印鑑をもって
役場 住民課 税務係窓口までおこしてください。



お問い合わせ先

住民課 税務係 49-2316 国保係 49-2002

村税等の延滞金の徴収について

村では納期限までに納付した方と納期限までに完納されない方の公平性を維持するために、令和8年度より地方税法に基づき延滞金の徴収を開始します。

納期限を遵守し、納付いただきますようお願いいたします。

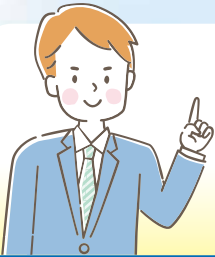
*延滞金の計算方法については広報誌3月号を参照ください。

「水道水 安心・安全 これからも」

令和8年6月1日(月)から6月7日(日)、第68回水道週間が実施されます。

期間中は、広報活動を通して水道の現状や課題について理解を深め、これからの水道事業の取り組みに協力を得ることを目的として実施されております。

命の源である“水”、
この機会に実施しましょう。



第2回 知ってる?

わたしたちが 使う水について



伊江村で使う水の多くは、沖縄本島からの海底送水を通じて送られている水の他、湧出水源といった地下水となっています。沖縄本島からの水源は、北部のダムの水や、川の水となっています。これらの水が、本部町と伊江村をつなぐ海底送水管を通じて送られています。

本島からの水や伊江島の地下水は、城山浄水場に集められ、きれいな水にした後、各家庭や職場などに送られています。



マーガの現在の様子

本部からの海底送水が出来る前、どのようにして水を確保していたかという、マーガや湧出などの湧き水や井戸から水を汲んでいたり、雨水をためて生活用水として利用していました。また、農業用の水はため池などの水を使っていました。

海底送水が出来る前は、色々な工夫をして、水を確保していたのです。



| 異動後 | | 異動前 | |
|---------|------------|-------|-----------------|
| ○昇任 | 課長級 | 課長級 | 課長補佐級 |
| ■課長級 | 企画課長 | 古堅 裕喜 | 総務課長補佐 |
| ■課長補佐級 | 農林水産課長 | 大城 勇樹 | 住民課主査 |
| | 補佐 | | |
| | 医療保健課 保健師長 | 下山 昭子 | 医療保健課保健師 |
| | 給食センター 所長 | 大城 由紀 | 福祉課主査 |
| | スポーツ推進室長 | 並里 輝 | スポーツ推進室主査 |
| ■船員 | 二等機関士 | 古堅 龍生 | 機関員 |
| | 二等機関士 | 蔵下 祐人 | 機関員 |
| ○配置換え | 福祉課 | 金城 幸人 | 商工観光課 |
| ■課長級 | 商工観光課 | 島袋 裕次 | 福祉課 |
| | 教育委員会 | 新保 礼人 | 企画課 |
| ■課長補佐級 | 総務課 | 友寄 雄太 | 農林水産課 |
| | 住民課 | 松川 健一 | 給食センター |
| | 商工観光課 | 知念 寿人 | スポーツ推進室 |
| ■主査・主事等 | 総務課 | 岸本 千帆 | 沖縄県介護保険 広域連合 |
| | 住民課 | 下門 利美 | 教育委員会 |

| 異動後 | | 異動前 | |
|-----|----------------------|--------|-----------------------------|
| ○採用 | 企画課 | 西平 龍星 | |
| | 福祉課 | 島袋 依美 | |
| | 福祉課 | 赤塚 絵梨奈 | |
| | 福祉課 保育士 (西保育所) | 勢理客 麗美 | |
| | 福祉課 保育士 (東保育所) | 潮平 麗 | |
| | 医療保健課 保健師 (東保育所) | 宮里 奈々 | |
| | 医療保健課 保健師 | 大山 隆二 | |
| | 医療保健課 看護師 | 千葉 紘暉 | |
| | 臨床工学技士 | 東江 浩太郎 | |
| | 商工観光課 | 赤嶺 穂実 | |
| | 教育委員会 (西小学校) | 西江 伊織 | |
| | 教育委員会 | 並里 帆貴 | |
| | スポーツ推進室 | 大城 壮太 | |
| | 公営企業課 甲板長 (フエリーいえしま) | | |
| | 公営企業課 甲板長 (フエリーいえしま) | | |
| ○退職 | 公営企業課 機関員 (フエリーいえしま) | | |
| | 勤奨退職 | 新城 米広 | 教育行政課長 |
| | 普通退職 | 渡邊 良子 | 保健師長 |
| | | 内間 恵美子 | 保健師 |
| | | 前津 拓次 | 保健師 |
| | | 高良 めぐみ | 看護師 |
| | | 平良 翔 | 保育士(東保育所) |
| | | 石垣 瑠奈 | 総務課 主事 |
| | | 島袋 右輪 | 甲板長(フエリーいえしま) 令和8年1月31日付 |
| | | 佐藤 亮平 | 臨床工学技士 令和7年12月31日付 |

伊江村役場庁舎管理人(夜間宿直)を募集します!



募集概要

・募集人数:若干名

給 与

・日額:8,000円
・救急搬送手当有り

★勤務場所 / 伊江村役場庁舎内

★資格要件 / 普通自動車免許

★勤務時間 / 午後5時15分～翌朝午前8時30分(シフト制)
土・日・祝祭日・年未年始勤務有
/ 午後7時～午後8時(1時間休憩)

主な業務内容

- ・庁舎の施設管理、戸締り等
- ・救急搬送に関する事
- ・電話及び来客の応対、各種届出の受付
- ・その他指示する事

※随時受付中ですので、呼びかけご協力お願いします。

※履歴書を提出、内定後に健康診断書を提出していただきます。

詳しいお問い合わせは 伊江村役場 総務課 ☎49-2001

伊江村住宅リフォーム支援事業

補助金のお知らせ

令和8年4月1日～令和9年1月31日



工事費の20%を補助します! 最大30万円

伊江村では、住宅・建築関連産業を中心とした地域経済活性化を図るとともに、住宅改修・リフォームにより村民が明るくイキイキと安心して快適な生活ができるよう村民の住宅リフォームを支援します。

補助対象者

伊江村にお住まいで村民税等を滞納していない方

伊江村

対象住宅

借家もOK!

※所有者の承諾書が必要です。

申請者が住んでいる住宅

※建築後1年を経過してない住宅は対象外となります。
※共同住宅の場合は申請の専有部分のみが対象となります。

対象工事

村内に本社がある業者または村内に住んでいる個人施工業者が行う20万円以上の工事

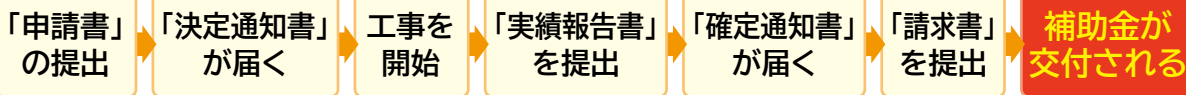
※対象は居住部分のみです。非居住部分(倉庫、車庫、門扉、ブロック塀等)は対象外となります。
※令和9年2月末日までに実績報告書の提出ができる工事であることが条件となります。
※他の補助制度の互助を受けた工事は、原則対象外となります。

補助金の額

補助対象経費の20%に相当する額

(但し千円未満切り捨て)
※補助金の額が30万円を超える場合は30万円が限度となります。

手続きの流れ



対象工事一覧

- ①老朽化、災害等による住宅の修繕、改修、補修工事
- ②住宅の様式替えに伴う工事
- ③住宅の耐震補強工事
- ④便所、台所、浴室等の修繕、改修、補修工事
- ⑤手すり、段差解消、便器等の修繕、改修、補修工事
- ⑥屋根のふき替え、塗装、防水、断熱工事
- ⑦外壁の張り替え、塗装、防水、断熱工事
- ⑧部屋の間仕切りの変更工事
- ⑨内壁等の張り替え、塗装、断熱工事
- ⑩建具・開口部の取り換えや新設工事
- ⑪既存住宅の増築工事(10㎡を超える場合は建築確認済証の写しを提出すること)

台風被害の修復もOK!



対象外

- ①倉庫、車庫、物置などの工事
- ②店舗、事務所、工場などの工事
- ③門扉、ブロック塀、外溝などの工事
- ④庭園、植樹、剪定などの工事
- ⑤太陽光発電、エアコン、防犯カメラ、テレビアンテナなどの設置工事
- ⑥畳、カーペット、カーテンなどの購入・取替のみ
- ⑦公共下水道接続工事、浄化槽設備の工事
- ⑧災害等による保険給付金の対象となる工事
- ⑨国、県又は村の他の制度において補助を受ける経費
- ⑩ベランダ、縁側の新設工事



対象業者

村内に本社がある業者または、村内に住んでいる個人施工業者

参 考

| | | |
|---------------------------|------------------------------|---------------------------|
| (有) 真 組 / tel.49-2056 | (有) 丸 山 組 / tel.49-2876 | (有) 大城材木店 / tel.49-2058 |
| (有) 永 山 建設 / tel.49-2560 | (有) 比 嘉 組 / tel.49-2402 | エヌ・シータイル / tel.49-2390 |
| (有) 丸 仲 土 建 / tel.49-5438 | 島 幸 建設 (株) / tel.49-3176 | 伊江ペイント / tel.49-3808 |
| (有) 大 城 建設 / tel.49-2100 | (有) 宮 城 組 / tel.49-3765 | 島 ペ イ ン ト / tel.49-3288 |
| (有) 金 城 土 建 / tel.49-3610 | (株) エムエープランニング / tel.49-5288 | 防水塗装サキハマ / tel.49-5528 |
| (有) 蔵 下 組 / tel.49-2450 | (株) 金 城 鉦 山 / tel.49-3803 | (株) 島 袋 電 設 / tel.49-2088 |
| (株) 輝 男 建設 / tel.49-2842 | 和 土 建 / tel.49-2754 | 伊江電気工事社 / tel.49-2306 |
| (有) 玉 城 建設 / tel.49-2959 | (有) 城 山 土 木 / tel.49-2630 | 内 間 設 備 / tel.49-3062 |
| (有) 伊江島開発 / tel.49-2653 | 名 嘉 山 工 務 店 / tel.49-5817 | 伊江衛生維持管理社 / tel.49-2204 |
| (有) 村 元 建設 / tel.49-2729 | | |

※その他、本村で継続的に建設及びリフォーム業を営んでいる個人事業者。

詳しいお問い合わせは 建設課 まで ☎49-3162

※住宅改修の内容によっては、介護保険が適用される場合もありますので、事前にご相談下さい。

【お問い合わせ】伊江村地域包括支援センター(住民課内) ☎49-2002

島外の医療施設への受診に係る

通院費助成の一部変更について

伊江村では、村内に居住し島外の医療施設へ通院する離島患者の経済的負担を軽減し、適切な医療を受ける機会の確保を図ることを目的に島外の医療施設への受診に係る通院費の一部を助成しています。

令和8年度4月1日から、宿泊費用の高騰に伴い宿泊費助成の上限額が変更となりました。

改正前: 5,500円 改正後: 7,500円 (一泊あたり)

通院費助成の対象となる疾病等一覧

| | 離島患者等 | 対象要件 |
|---|------------------------|--|
| 1 | がん患者 | がんと診断された方。 |
| 2 | 指定難病患者 | 特定医療(指定難病)受給者証を有する方。 |
| 3 | 小児慢性特定疾患児童等 | 小児慢性特定疾病医療受給者証を有する方。 |
| 4 | 重度障害者(児) | 身体障害者手帳1級及び2級の交付を受けている方。 精神障害者保健福祉手帳の程度が1級に該当する方。 |
| 5 | 特定疾患患者 | 特定疾患医療受給者証を有する方。 |
| 6 | 妊産婦 | 妊娠の届出を行い、村から親子手帳の交付を受けたもの。 |
| 7 | 一般・特定不妊治療、不育治療 | 一般及び生殖補助医療を実施した夫婦または不育治療を実施した方。 |
| 8 | 未熟児療育医療の受療児 | 母子保健法に基づき療育のため病院又は診療所に入院することを必要とする未熟児。 |
| 9 | 子宮頸がん予防ワクチン接種後に症状のある患者 | 医療機関等に、子宮頸がん予防ワクチンによる予防接種後副反応疑い報告が行われた者。ただし、予防接種法等の救済制度申請で因果関係を否定されたものを除く。 |

通院費助成の内容

- ①船賃：全額補助
(大人430円、子供220円)
- ②車 両 航 送：航送料の1/2
- ③宿泊費上限：7,500円

申請手続きの流れ



※継続して通院費助成を受ける場合には、年度初めに島外の医療施設における治療等の必要性に係る意見書の提出が必要です。



お問い合わせ先：医療保健課 ☎49-2234

令和8年度 がん検診受診券について



6月上旬頃にご自宅にがん検診受診券(クーポン券)が届きます。

今年度の集団検診日程

- ☆働き盛り健診：令和8年7月25日(土)、26日(日)
- ☆住 民 健 診：令和8年10月1日(木)～10月6日(火)

【がん検診受診券の送付対象年齢】

| がん検診の種類 | 対象年齢 |
|---------|-----------------------------|
| 胃がん検診 | 40～69歳までの村民(令和8年度に) |
| 肺がん検診 | |
| 大腸がん検診 | |
| 子宮がん検診 | 20～68歳までの女性(令和8年度に偶数年齢になる方) |
| 乳がん検診 | 30～68歳までの女性(令和8年度に偶数年齢になる方) |



お手元にごがん検診受診券が届いた対象者の方は、村の助成を受けて、がん検診を受けることが出来ます。是非、働き盛り健診や住民健診を受ける際には、一緒にがん検診も受けましょう。また、受診の方法については、受診券に詳細が記載されておりますので、ご確認ください。



お問い合わせ先：医療保健課 ☎49-2234 ☎49-5000

全国すべての 事業所・企業が 対象です。



経済センサス 活動調査



調査へのご協力・ご回答よろしくお願いします。

経済センサス-活動調査は、全産業分野の売上(収入)や費用などを網羅的に把握し、我が国の経済構造の実態を全国及び地域別に明らかにすることにより、各種施策に必要な基礎資料を得ることを目的として実施します。



インターネット回答がおすすめです。

<https://www.e-census2026.go.jp/>

経済センサス2026

検索



 総務省・経済産業省・都道府県・市区町村からのお知らせです。

◆経済センサスが始まります◆

全国全ての事業所・企業が対象の、経済活動の実態を把握するために行う5年に一度の大規模調査です。ご協力、よろしくお願いします！



住宅用火災警報器の設置・取替えを 行いましょう!



住宅において火災が発生したときは、火災によって発生する炎や煙を見たり、焦げ臭いにおい
や、何かが燃えている音で気づくことがほとんどですが、夜間就寝中や何かに集中していると火災
に気づくのが遅れてしまいます。家庭内での火災の発生をいち早く知らせしてくれるのが住宅用火
災警報器です。

「我が家は大丈夫」、「ガスコンロではなくIHだから必要ない」と油断せず、大切な家族とご自身
のために住宅用火災警報器の設置を検討してみたいはかがでしょうか。

お問い合わせ先 伊江村役場 総務課 TEL:49-2001

停電・電話線の垂れ下がりの際は、下記の番号に連絡をお願いします。

1 停電情報

(停電や停電復旧見込み情報に関するお問合せ)

電話番号:0800-700-1030

9時~17時受付

土日祝・慰霊の日・旧盆・年末年始を除く

※台風発生時等は、24時間利用可能

・停電情報自動応答サービス

24時間365日利用可能

2 電話線の垂れ下がり等

電話の故障や道路や住宅などで電話線が
垂れ下がっている時

113(局番なし)

3 電話番号の案内

電話番号がわからない、
知りたい時

104(局番なし)



「海ごみゼロ」のごみ袋配布について

伊江村では、ボランティアによる海岸の美化活動が活発に行われております。

また、昨年より、日本財団と環境省の共同事業である「海ごみゼロウィーク」に応募し、ごみ袋の提供を受け
ております。

つきましては、海岸の清掃をしている個人・団体または、今後美化活動をしてみたいという方に「海ごみ
ゼロ」のごみ袋を配布します。

詳細については役場建設課まで気軽にお問合せください。

※ごみ袋(30L)の数に限りがあり、一度につき30枚までの配布で、無くなり次第今年度の配布は終了と
させていただきますのであらかじめご了承ください。



ボランティア活動で集積された海ごみ



ごみ袋のイメージ



お問い合わせ先：伊江村役場 建設課 ☎49-3162

農業委員 および 農地利用最適化推進委員 候補者の推薦・募集について

伊江村では、農業委員会に関する法律に基づき、現在の農業委員と農地利用最適化推進委員の任期が令和8年9月30日で満了することに伴い、新たに両委員の候補者を推薦または応募による募集を行います。

地域や団体からの推薦または応募に基づき、「農業委員」は、議会の同意を得て村長が任命し、「農地利用最適化推進委員」は、農業委員会が任命します。



募集内容

| | 農業委員 | 農地利用最適化推進委員 |
|------------|--|--|
| 主な 業務内容 | ● 農業委員会総会(毎月1回)へ出席し、許可の審議、現地調査などを行う | ● 必要に応じて農業委員会総会へ出席する |
| | ● 農地利用最適化の推進 (農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など) | ● 農地利用最適化の推進 (農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など) |
| | ● 農業者などからの農地相談対応および助言指導 | ● 農業委員および農地中間管理機構との連携・協働 |
| 定員 | 9名(うち1名は非農業従事者) | 3名 |
| 任期 | 令和8年10月1日 ～令和11年9月30日 | 委嘱日から農業委員の任期期限まで |

募集受付

- 受付期間: 令和8年6月1日(月)～**令和8年6月30日(火)まで** ※土日祝日を除く
- 受付時間: 午前9時～午後5時まで
- 受付場所: 伊江村役場2階 農業委員会
(〒905-0592 伊江村字東江前38番地)
- 申込方法: 申込書に必要事項をご記入の上、必要書類を添えて上記受付場所へ期限までに直接提出するかまたは郵送してください。
※なお、郵送の場合は受付期限当日までの消印有効となります。

※募集要項や申込書につきましては、伊江村ホームページよりダウンロードしていただくか、農業委員会にてお受け取りください。

詳しくは、農業委員会へお問い合わせください。



農業者年金受給者の皆様へ 現況届提出のお願い

- 現況届は、農業者年金受給者が年金を受給する資格があるか否かについて、農業者年金基金法の定めるところにより、毎年1回確認するものです。
- 現況届用紙に必要事項を記入・署名の上、農業委員会に提出してください。



令和8年6月30日(火)まで

注意

- 期限内に提出がなかった場合、11月のお支払から現況届が提出されるまでの間、**年金の支払いを差し止めさせていただくことになります**ので、お忘れにならないようお願い致します。
- 現況届用紙は機械で読み取るため、用紙を汚したり折り曲げたりしないようご注意ください。

お問い合わせ先：伊江村農業委員会 ☎49-3161

お詫びと訂正

イーハッチャー4月号の記載に一部誤りがありました。本人ならびに読者のみな様にお詫びして訂正いたします。

□歯の健康優良賞

(★12年間良い歯で賞★) 11p

誤 (伊江小) 正 (西小)

※金城翔星さん、比嘉七美さん、玉城華奈紗さん、東江結愛さん、照屋蓮人さん

□新採用職員紹介 13p

- ・大城壮太さんプロフィール 誤 沖縄市 正 伊江村
- ・宮里奈々さんのコメント 誤 保険活動 正 保健活動

御寄附御礼

【社会福祉協議会】

一般寄附

○東江上393番地1

新城 米広 様より
役場退職記念
として



2026(令和8年) 6月 いえじま むらのカレンダー

各種イベント・相談等は中止または延期になる場合がありますので、ご了承ください。

| 日 Sunday | 月 Monday | 火 Tuesday | 水 Wednesday | 木 Thursday | 金 Friday | 土 Saturday |
|-------------|--|---------------------------|-------------------------------|--------------------------|-----------------------------|---------------------------------|
| | 1 旧4/16 先勝 固定資産税第1期納期限村県民税発布 | 2 旧4/17 友引 西崎ミニディ | 3 旧4/18 先負 地域・教育講演会 無料法律相談 | 4 旧4/19 仏滅 | 5 旧4/20 大安 | 6 旧4/21 赤口 第31回チャリティーなつメロの夕べ |
| 7 旧4/22 先勝 | 8 旧4/23 友引 | 9 旧4/24 先負 西江前ミニディ | 10 旧4/25 仏滅 阿良ミニディ | 11 旧4/26 大安 | 12 旧4/27 赤口 東江上ミニディ | 13 旧4/28 先勝 |
| 14 旧4/29 友引 | 15 旧5/1 大安 牛セリ市 | 16 旧5/2 赤口 川平ミニディ | 17 旧5/3 先勝 西江上ミニディ | 18 旧5/4 友引 海神祭(旧5/4) | 19 旧5/5 先負 親子ふれあい西江前ミニディ | 20 旧5/6 仏滅 |
| 21 旧5/7 大安 | 22 旧5/8 赤口 農業委員会総会 | 23 旧5/9 先勝 沖縄慰霊の日 | 24 旧5/10 友引 心配ごと相談 | 25 旧5/11 先負 狂犬病集合予防注射 | 26 旧5/12 仏滅 真謝ミニディ | 27 旧5/13 大安 |
| 28 旧5/14 赤口 | 29 旧5/15 先勝 子供が作る弁当の日 ①第40回職域ソフトボール大会(ナイター開催)(7/3まで) | 30 旧5/16 友引 村県民税第1期納期限 | | | | |

村の世帯数と人口(令和8年5月1日現在) 男性:2,186(+20)人 女性:2,001(+18)人 世帯数:2,263(+23)人 総人口:4,187(+38)人